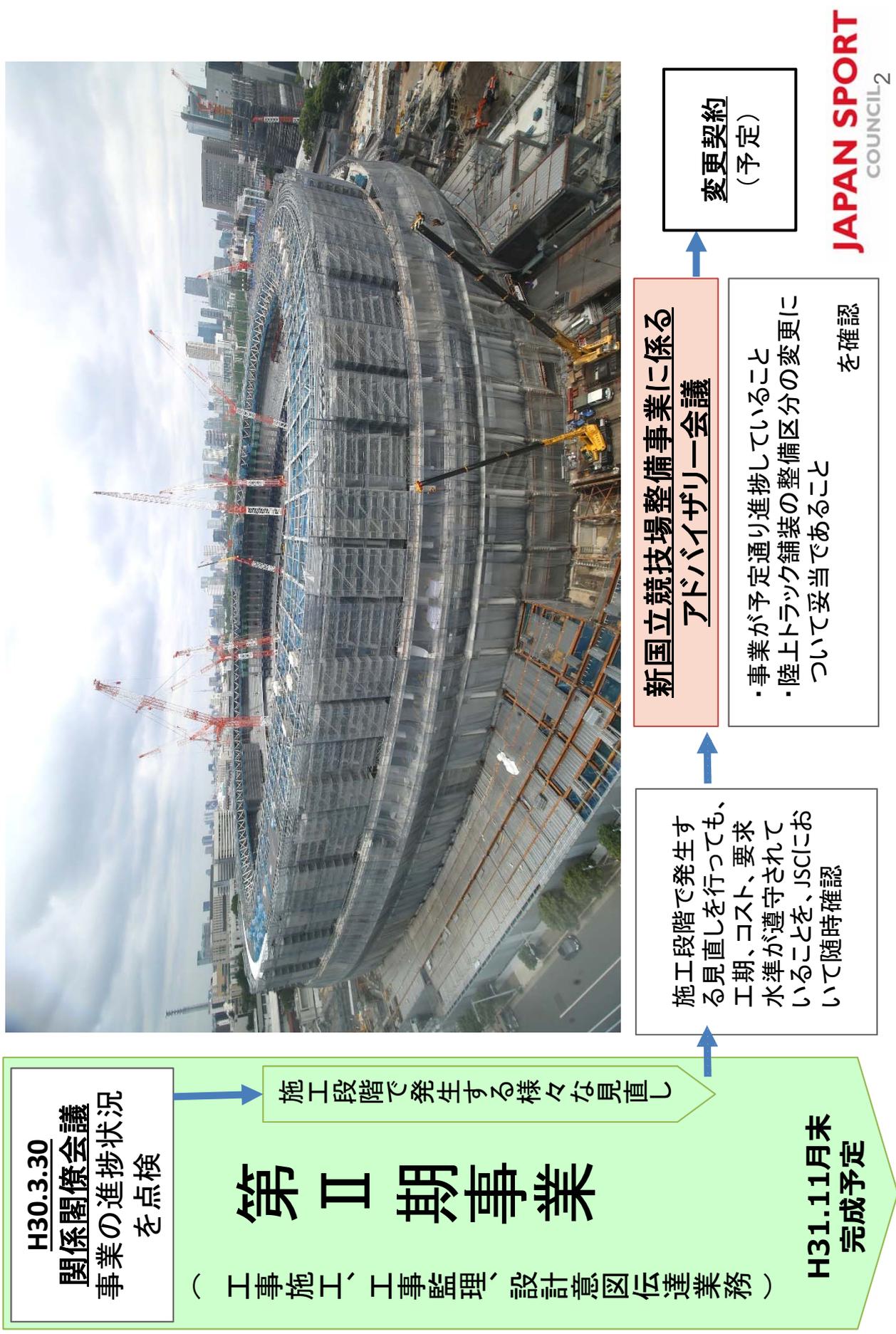


# 新国立競技場整備事業の進捗状況

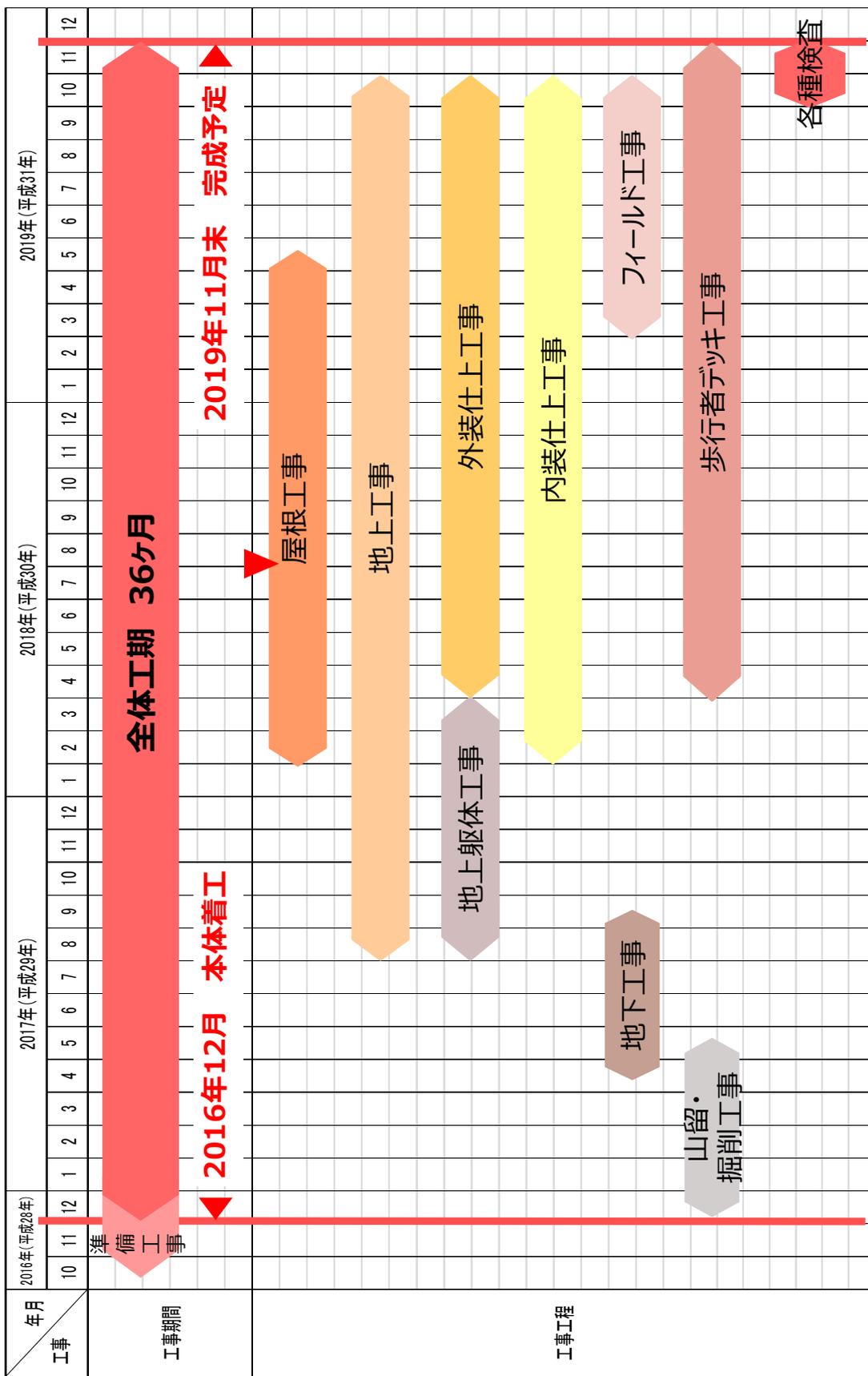
平成30年8月3日

独立行政法人日本スポーツ振興センター

# 1. 整備事業の進捗状況（前回関係閣僚会議（H30.3.30）以降）



# 新国立競技場整備スケジュール



※本工程は、現時点における予定です。

## 2. 新国立競技場整備事業における陸上トラック舗装の整備区分の変更について

- 国際オリンピック委員会等から東京2020大会組織委員会(以下「組織委員会」という。)への要請に基づき、昨年8月に組織委員会より陸上トラック舗装の整備については「弊会においては「弊会において実施する」旨の申し出があった。
- 上記申し出を受け、組織委員会と整備内容等について調整を行った結果、第Ⅱ期事業契約で定められた整備主体・整備内容を以下のとおり変更する。
  - ・整備主体:組織委員会(従前はJSC)
  - ・整備内容:大会仕様として国際陸上競技連盟が指定する仕様(ゴム)により整備(従前は要求水準書に定められた仕様(ウレタン))
- 上記対応の結果、第Ⅱ期事業の工事費は3億円程度減額見込。

### 3. 新国立競技場整備事業の進捗に伴う整備コストの変動について

整備計画等における「整備コスト」(億円程度)	「整備コスト」の変動状況(平成29年度末時点:億円程度)
設計・監理等 40 工事費(スタジアム本体・周辺整備) 1,550 うち本体工事等 1,528 うち先行実施する関連工事 22 小計 1,590	設計・監理等 40 工事費(スタジアム本体・周辺整備) 1,512 うち本体工事等 1,490 (技術提案による減) うち先行実施する関連工事 22 小計 1,552 【△38】
※ 賃金・物価変動の場合や消費税率10%が適用される場合は、適切に反映。 (賃金・物価変動の場合は、公共工事標準準請負契約約款第25条(スライド条項)に準じる。)	今後の変動見込み(概算額:億円程度) ①デッキ形状の見直し △3 ②トラック舗装の整備区分の変更 △3 ③賃金・物価変動による増額請求 変更額は精査中 ④①に伴う地表公園の整備(大会後) +2 ※ ①②:本年9月頃変更契約予定 ③:上記変更契約を踏まえ、額を確定の上、本年11月頃変更契約予定
解体工事 55	解体工事 82 (地中障害物等による増) 今後の変動見込み(概算額:億円程度) ○上水道工事の工法の変更等 +20

※ 整備コストの変動に伴う分担対象経費の変動については、今後、東京都と協議を行う予定。